

日本機械学会 2021 年度年次大会（オンライン開催）「グローバル社会の分岐点に機械工学は何をすべきか？」

大会テーマ 「5G IoT における機械」、「ダイバーシティインクルージョン」、「新産業革命」

理事会企画オーガナイズドセッション

S401 地域産業振興の視点からの「新産業革命」と機械工学の役割

<https://confit.atlas.jp/guide/event/jsme2021/static/sessions>

講演募集要項

セッション要旨

少子高齢化社会の中でも特に注目すべきことは、持続可能な社会を作るために必要な活力が弱まっていることである。近年、GAFA に代表されるデジタル化が脚光を浴びているが、より良い地球環境を作るためには機械工学を基盤とした「ものづくり力」が必要不可欠であることを社会に発信して行く必要がある。持続可能な社会に必要な技術として、研究、開発、設計、調達、製造、輸送、据付、運転、保守、改良保全、サービス、更にはマーケティング等のものづくり全般の付加価値と生産性向上に有効な技術の役割は従来にも増して高まっている。とりわけ、設計開発手法、シミュレーション、CAE/CAD/CAM の高度化と適用拡大、若手教育の拡大は、創造的な設計・製造のプロセスに集中してイノベーションを生み出す重要な基盤であり、少子高齢化が著しい地域の産業振興にも資するものである。これらは持続可能な社会のための「新産業革命」の基盤となりうる。

機械工学の役割に関する発表にとどまらず、持続可能な社会に向けた幅広い取り組みに関して、例えば経済学や経営学などの観点も含めて、研究発表や事例報告などを広く募集します。

募集カテゴリー

- ・地域から生み出す持続可能社会実現に必要な技術・製品・システム・サービス
- ・地域の課題解決に必要な技術・製品・システム・サービス
- ・再生可能エネルギーの地産地消の取り組みと関連する技術開発
- ・「新産業革命」と高付加価値産業振興に必要なものづくり教育
- ・その他、セッションテーマに関連する研究発表

申し込み方法

以下の URL から申し込んで下さい。

<https://confit.atlas.jp/guide/event/jsme2021/static/moushikomi>

発表者は機械学会会員である必要があります。新規入会に必要な費用は、会員外参加費と会員参加費の差額程度です。未入会の方はこの機会に入会をご検討下さい。講演論文原稿は 2～5 頁範囲の予定です。

スケジュール

講演申込受付開始	2021 年 2 月 10 日（水）
講演申込締切	2021 年 4 月 5 日（月）17:00
原稿提出締切	2021 年 7 月 23 日（金）17:00
大会開催期間	2021 年 9 月 5 日（日）～ 8 日（水）オンライン開催

お問い合わせ先

S401 地域産業振興の視点からの「新産業革命」と機械工学の役割 オーガナイザー

田沼 唯士 帝京大学 t-tanuma@med.teikyo-u.ac.jp

榊 純一 株式会社 IHI sakaki7879@ihi-g.com